

# 領 収 書

令和 5 年 1 月 27 日

神宮次 秀樹 議員

金 額  
(消費税込)

425円

「男女共同参画ネットワークさの」との議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。  
(令和4年12月21日報告会開催)

佐野市議会報告会運営委員会委員長 小倉 健一

領収書  
市議公通信券4号  
切手代 様

[別納引受]  
区内特別基 (定) 20.0g  
@73 638通 ¥46,574

小 計 ¥46,574

第一種定形 20.5g  
@84 52通 ¥4,368

小 計 ¥4,368

郵便物引受合計通数 690通  
課税計 (10%) ¥50,942  
(内消費税等 ¥4,631)  
非課税計 ¥0

合計 ¥50,942

お預り金額 ¥50,952

おつり ¥10



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2023年 2月 9日 10:28  
発行No. 230209A5791 端N81箱01  
連絡先：岩崎郵便局  
TEL:0283-62-1001

# 領収書

No. 019556

神宮次秀樹 殿

¥35,000-

但し 市議会通信第3号 2000部(構成含)

上記の金額正に領収いたしました

現	小	手	振	相
金	切	形	込	殺
	手			

2022年 9月10日

秋栄堂印刷株式会社

〒327-0843 栃木県佐野市堀米町3857

TEL. 0283-23-1230(代)

## 領収書

神宮次秀樹 様

[別納引受]		
区内特別基 (定)	15.0g	
@73 630通	¥45,990	
-----		
小計	¥45,990	
-----		
第一種定形	15.5g	
@84 52通	¥4,368	
-----		
小計	¥4,368	
-----		
郵便物引受合計通数	682通	
課税計 (10%)	¥50,358	
(内消費税等)	¥4,578	
非課税計	¥0	

合計	¥50,358
お預り金額	¥51,000
おつり	¥642



〒100-8792 日本郵便株式会社  
 東京都千代田区大手町2-3-1  
 取扱日時: 2022年 9月26日 10:22  
 発行No. 220926A4680 端N81箱01  
 連絡先: 岩崎郵便局  
 TEL: 0283-62-1001

領収書



日付: 2023年1月26日  
領収書番号: R-230125563080

神宮次 秀樹 御中

ラクスル株式会社



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥23,036-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品概要 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
230125563080-01	(2023第4号A面 入稿) チラシ・フライヤー,A3,両面カラー,光沢紙(コート),薄手: 73kg	2,000部	2023年 1月26日	¥20,942
	注文内容:	商品:		¥20,942
	注文合計:			¥20,942
	消費税:			¥2,094
	ご請求合計金額:			¥23,036
	お支払い方法:			クレジットカード

※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。



領 収 証

令和 5年 2月5日

神宮次 ひでき 様

¥ 10,000 —

「神宮次ひでき市議会通信」第4号  
原稿作成料として

上記金額を領収いたしました。



栃木県佐野市船越町1112-8  
山口 律子

領 収 証

令和 5年 2月5日

神宮次 ひでき 様

¥ 13,834 —

宛名ラベルシール作成代として

上記金額を領収いたしました。



栃木県佐野市船越町1112-8  
山口 律子



# 神宮次ひでき 市

おこ  
驕らず誠実に地域を守ります！

新しい年を迎え、市議会通信 2023 年 春号（第 4 号）を発行させていただきました。本年は 4 月をもって 3 年目に入り、1 期目の折り返し点を迎える事となりますので、初心に帰り誠実に活動してまいります。私たちも緊迫する国際情勢やウィズコロナ下での生活が予想され、新しい生活様式や物価高騰等を受け入れながら過ごすことが求められます。皆様からのご意見等をいただきながら、佐野市の施策として何を優先すべきか、また将来のために何を準備すべきかなど新たな視点に立って市政を注視して行きたいと考えております。

令和 4 年度第 6 回定例議会（12 月 2 日～12 月 19 日）におきましては、物価高騰対策等の補正予算 9300 万円を追加し、また、副市長を一人と定める条例改正など 18 議案が原案通り可決されました。引き続き市民目線に立って行動してまいりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 議会報告

一般質問 Q & A (要旨) 令和 4 年 12 月 9 日第 6 回定例議会での質問

### 中山間地域の豊かな自然環境の保全について

Q 中山間地域の豊かな自然環境を保全していくための施策について伺います。



A: 市民生活部長：第 2 次佐野市環境基本計画（改訂版）におきましては、自然環境の保全を一つの基本目標として掲げ、本市の清らかな水と緑豊かな自然を今後も保全し



市民の皆様がその豊かな自然環境の中で住み続けることができるよう、自然と共に生きる水と緑のまちを目指しております。森林、里地、里山、農地の保全を始め、水辺環境の保全、生物多様性の保全、良好な景観の保全の 4 項目を位置づけており、これらを具現化するため、取り組み内容ごとに指標と目標値を定めております。



# 議会通信

第4号

2023年 春号

発行者：神宮次ひでき

連絡先：神宮次ひでき事務所

〒327-0305 佐野市船越町 1253 番地

TEL 0283-62-0940

FAX 0283-27-7670

E-mail h.jinguji2020@gmail.com

**Q:** 中山間地域の学校という視点でお話ししますが、私のおります三好・野上地区には、以前は作原小、長谷場小学校があり、統合して野上小となりました。そして4、5年後には、三好小と統合になり、さらに5年後に現在のあそ野学園義務教育学校になったわけです。学校区としましては、ほかに飛駒小、下彦間小、閑馬小山形小と7小が統合された形ですが、中山間地域の児童生徒の通学方法はスクールバスとなりましたので、豊かな自然に触れる、身近に感じる環境がどんどん少なくなっております。佐野市の中山間地域（※奥佐野）には、根古屋森林公園、蓬山ログビレッジ、あきやま学寮といったすばらしい環境の施設もございますし、また中間の新合、三好、常盤地区には今後小さな拠点の計画などもあります。そういった場所に佐野の豊かな自然環境の中に生存する魚などを展示し、生態を身近に感じられる場所をつくるべきと思います。



船越町 三騎神社からの風景

（※奥佐野）佐野市の北部に位置する中山間地域の愛称



神宮次秀樹 議員

Q

**中山間地域の豊かな自然環境の保全の一環として水族館的な展示スペースを提案いたしますがいかがでしょうか。**

**A: 市長:** 佐野市においては、市民の皆様へ自然環境に対する意識高揚を図るとともに、その重要性や大切さを理解してもらうため、

蛭、水生昆虫、野鳥の自然観察会などを実施しております。中山間地域における自然環境の保全につきましては、未来を担う次世代に豊かな自然環境を引き継ぐために重要であると認識をしております。生態系に配慮した水辺づくりや自然と触れ合える親水空間の保全に努めてまいりたいと考えております。議員ご提案の水族館的なスペースにつきましては、中山間地域における自然環境の保全につながるものと考えておりますので、今後地域の豊かな自然環境や既存の公共施設を活用した保全の方策など、総合的な視点から調査研究をしてまいりたいと考えております。







Q

## 農業委員及び農地利用最適化推進委員の選出方法とその役割等について

**Q：**農業委員の選出方法につきまして、10年ほど前は選挙があったように記憶しておりますが、少し前から地域の団体や個人の推薦する方法等が変わっております。9月頃に農業委員を募集いたしますというような案内を広報や佐野市のホームページなどで見かけました。間もなく改選時期になることを知った次第ではありますが、農業委員と農地利用最適化推進委員のそれぞれの審査基準について伺います。

**A：農業委員会事務局長：**現在の委員の応募方法といたしまして、3人以上の個人が推薦する場合、団体が推薦する場合、自ら応募する場合の3つの応募方法がございます。それぞれについて審査項目に違い等はございません。農業委員の審査につきましては、農業委員会委員候補者評価委員会を設置し、推薦を受けた方と応募した方の評価について意見を求めています。評価委員会の構成は、産業文化スポーツ部長を委員長といたしまして、農業委員会の委員が2名、行政経営部長、農業委員会事務局参事の5名でございます。審査の基準につきましては、公平性、信頼性、経験、実績、熱意、意欲、農業に関する見識などを評価いたしますが、そのほか認定農業者や女性及び若い方をより高く評価しております。次に、農地利用最適化推進委員の審査につきましては、農地利用最適化推進委員候補者評価委員会を設置し、推薦を受けた方と応募した方の評価について意見を求めています。評価委員会の構成は、農業委員会会長を委員長といたしまして、公益社団法人佐野市農業公社事務局長、農業委員会の委員2名、農政課長の5名でございます。審査基準につきましては、推薦、応募の理由の明確度、熱意、責任感、見識、経験などのほか、農地等の利用の最適化や担当地区での活動の期待度を評価しております。

## 待望の「渡戸橋」が完成！ まもなく通行開始となります。



2019年10月13日 被害の状況

わたど

渡戸橋は、船越北町内の中央を流れる旗川を東西につなぐ、町内唯一の橋です。地域住民の生活や農業に欠かせない橋ですが、2019年の台風19号の豪雨により一部の橋脚を残して損壊し流失しました。地域の皆様からは早期復旧の強い要望がありましたが、資材価格高騰などからなかなか工事開始に至らず、工法、予算が再検討されました。被害から約3年半の年月を経てようやく今年度の完成となりました。（有効幅2.2m 長さ46m 鉄筋コンクリート造 総工費約1億3860万円）





この事業は JR 北広島駅西口の旧駅前西口公園に、新たな玄関口交流の場を作ることを目的に進められています。2023 年開業予定のプロジェクト“ボールパーク”の現場を視察し、その圧倒的なスケールに驚き、まさに新しい街づくりを行っていると感じました。また、視察の受け入れに対し参加された皆様の心のこもった対応や接し方、素晴らしいプレゼンテーションにも感動いたしました。

## 建設常任委員会 行政視察

令和4年11月14日(月)～15日(火)

### 北海道北広島市

北広島駅西口周辺エリア

活性化事業

市有地A個別事業計画について



### 北海道小樽市

小樽駅前第3ビル周辺地区

第一種市街地再開発事業について



小樽運河夜景

この小樽駅前地区は昭和51年に再開発が行われた場所で、小樽市の顔ともいえる一角でした。再々開発という難題に取り組みられた経緯、経過をお聞きし、事業に携われた皆様の熱意を感じました。研修後に、大きな歩道橋も撤去した再々開発から15年余りが経過した現地の様子を見て、街路樹も成長し、駅前の人々の動線も改善した中で、これまでの小樽になかった景観を作り出す結果となっていることを目の当たりにしました。建設常任委員会の政策提言を進めるにあたり、参考にさせていただきたいと思えます。

※市政へのご意見・要望・相談等がございましたらお聞かせください。



### 地元愛と活力あふれる地域づくり

産業を守り 共助しあう災害に強いコミュニティを進めます

### 高齢者や子供たちに寄り添う地域づくり

少子化対策に加え 高齢者も安心して暮らせる環境づくりを進めます

### 山や川を守り農耕地を守る地域づくり

豊かな緑 きれいな水を守り 耕作放棄地 鳥獣害 空き家対策を進めます

### 神宮次ひでき プロフィール

1958年 佐野市船越町生まれ 三好小学校、田沼西中学校、佐野日本大学高等学校卒業（陸上部主将）

日本デザイン専門学校卒業（インテリアデザイン） ㈱PDC 取締役 ビブレ事業部長 ㈱元木青果 札幌営業所長

2017年 佐野市 船越北町会長 「夢大地」会長（2期） 三好地区町会長連絡協議会長 佐野市町会長連合会 理事

2021年 佐野市議会議員初当選 議会建設常任委員会 副委員長 佐野市有害鳥獣被害対策協議会 副会長





# 神宮次 ひでき 市議会通信

発行者：神宮次ひでき  
連絡先：神宮次ひでき事務所

〒327-0305 佐野市船越町 1253 番地

TEL 0283-62-0940

FAX 0283-27-7670

E-mail h.jinguji2020@gmail.com

おこ  
驕らず誠実に地域を守ります！

市議会通信第3号を発行させていただきました。今年は2年目となりますので、これまで以上にスピード感をもって「笑顔が溢（あふ）れ安心して暮らせる佐野市」を目指し全力を尽くしてまいります。

令和4年度第2回定例議会（2月25日～3月27日）におきましては、一般質問及び会派を代表して佐野市一般会計予算507億1000万円に対しまして、賛成の立場で討論をさせていただき、また、第3回定例議会（6月3日～6月20日）までの連続3回、トップバッターでの一般質問に立たせていただきました。抽選ですので奇跡的な確率となりました。本当にありがとうございます。第4回臨時議会（8月3日）におきましては、コロナ対策物価高騰対策等の約7億5000万円の補正予算に対しまして、賛成の立場で表決させていただきました。引き続き市民目線でジャッジさせていただきます。

## 令和4年 第2回定例会 一般質問 Q&A (要旨)

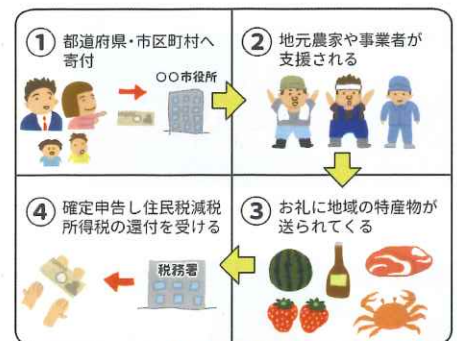
### ◇ ふるさと納税及び あそ野学園義務教育学校周辺の市有地の活用について

**Q:** 令和3年度の佐野市におけるふるさと納税の寄付額は、前年度に比べ10倍以上の伸びであり、令和4年度は予算が約5億3000万円計上され更に期待される状況ですが、その事業内容について伺います。

**A:** 令和4年度においては、寄付額の更なる向上及び本市の魅力在全国の方に知っていただく事を目指し、ポータルサイトの増設を検討するとともに、返礼品の増加に向けた働きかけに継続して取り組んでいきたいと考えています。ふるさと納税制度の取組を強化することにより、選ばれる佐野市づくりを進め、税外収入の確保や本市経済の活性化を図っていく考えです。（市長）

**Q:** あそ野学園義務教育学校の体育館北側の駐車スペースへ行くための導入通路が砂利道で狭く、対面通行が出来ない状況ですが、どの様に考えているのか伺いたい。

**A:** 対面通行が可能になるよう整備することで、学校での利便性が向上すると考えられます。拡幅が可能であるかどうか調査研究をして参ります。（再度、この部分の拡幅とアスファルト舗装を要望致しました。）



ふるさと納税

## 令和4年 第3回定例会 一般質問 Q&A (要旨)



### ◇ 不法投棄の現状と防止対策及び里山林の樹木整備・保全について

**Q:** 山間部の林道やその脇道等は依然として不法投棄が減らない状況ですが、パトロール等はどのように行っているのか伺います。

**A:** 現在警察官OBの廃棄物監視員2名により毎日エリアを定めて市内全域の巡回パトロールを行っております。また、毎月定期的に市職員による夜間パトロールも実施しております。特に市北部の林道や人目につきにくい場所及び市南部の河川沿いの道路など、これまでの不法投棄の状況に応じ巡回ルートを決めてパトロールを行っております。



**Q: 不法投棄の今後の効果的な防止策としてどのようなものが考えられるのか伺います。**

**A: 不法投棄の今後の効果的な対策といたしまして、雑木の伐採や草刈り等の環境整備、柵やロープによる適正な土地の管理、昼夜の監視活動などの継続した取り組みが必要であると考えております。**

**Q: 里山林は住居地近くに広がり地域住民に継続的に利用され維持管理されてきた森林である。しかし、石油・ガスなどの化石燃料及び化学肥料の普及等により利用が激減し荒廃が進んでいる。この現状をどのように捉えているのか伺いたい。**

**A: 里山林で伐採されず放置された針葉樹については、里山の保全や災害防止等の観点からも、適切な管理が重要であると考えます。そのため、とちぎの元気な森づくり県民税や林野庁の森林・山村多面的機能発揮対策交付金を活用した明るく安全な里山林整備事業を実施し、それによって適切な里山林の整備、管理を進めていきたいと考えています。**

**Q: 里山林にある杉やヒノキ、クスギなどの有効活用・有効利用を積極的に進めるべきと考えますが、見解を伺います。**

**A: 木材の活用につきましては、林業の振興やカーボンニュートラルへの貢献が出来る事、また積極的な木材利用により健全な森林の整備が進むこと、森林の持つ多面的機能の維持が可能となることから、有効利用を積極的に進めることは重要と考えております。** ※カーボンニュートラル：地球上の温室効果ガスの排出量と吸収量・除去量を均衡させること日常生活や経済活動で排出せざるを得なかった温室効果ガスを、同じ量を森林が吸収したり人為的に除去したりすることで、差し引きを実質的にゼロにすることを指すという考え方



## ◇ 7月28日～30日 函館市・森町の2市町の行政視察（会派 / 政友みらい）を行いました。



計画地（函館山からの眺め）

### ◇函館市「函館市西部地区再整備事業」について

函館山東側・約330haの計画地における課題や進め方などについての聞き取り・意見交換などを行いました。国内でも有数の観光地であり、景観を大切にしながら2030年を目途に出来ることから、函館独自のエリアマネジメントも一緒に進めていきたいとの事でした。



意見交換会

※エリアマネジメント：特定のエリアを単位に民間が主体となって、まちづくりや地域経営（マネジメント）を積極的に行おうという取り組み



地熱発電所

### ◇森町「新エネルギーの導入」について

各種新エネルギーの導入について聞き取り・意見交換を行い、代表例の森地熱発電所（北海道電力㈱～濁川地区～）を見学し、この地熱発電で発生する蒸気を利用した農業（トマト・きゅうりのハウス栽培）の現地視察を行いました。

寒冷地でのトマトの2期作が可能になり営農者の安定収入に貢献している様子で、今後はイチゴにも取り組んでいきたいとお話でした。



栽培ハウス

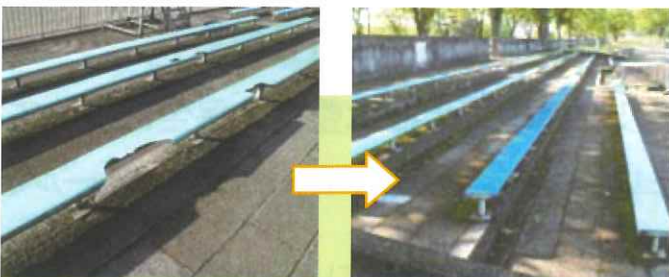
栽培されているトマト



蒸気パイプ

◇ 両市町とも活発な情報交換、意見交換が行われました。

## ◇ こんな相談があり、地域の方と共に要望書を提出しました。



田沼グリーンスポーツセンターの客席ベンチの修繕依頼



老朽化したカーブミラーの改修依頼

※ 市政へのご意見・要望・相談等がございましたらお聞かせください。